

糖尿病重症化予防ネットワーク

～青葉区における糖尿病医療・介護多職種連携会議～



自覚症状に乏しい糖尿病は重症化することが多く、その予防には発症初期段階からの診診・病診の医療連携や保健指導・支援につなげることが必要とされています。

青葉区では医療・介護関係者が連携をとり、患者を支える「糖尿病重症化予防ネットワーク」モデル事業が始まりました。

本研修会では、糖尿病の重症化予防に多職種連携が果たすべき役割等につきまして、昭和大学藤が丘病院 糖尿病専門医 長坂 昌一郎教授の基調講演に続き、多職種によるリレートーク形式の研修会を開催いたします。

基調講演【糖尿病患者支援における多職種連携の重要性について】

講師：昭和大学藤が丘病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

長坂 昌一郎教授

参加する多職種

糖尿病専門医(病院)・かかりつけ医・歯科医師・薬剤師・糖尿病認定看護師
訪問看護師・管理栄養士・理学療法士・ヘルパー・ケアマネジャー

日時：2021年9月14日(火曜日) 19時～20時30分

開催方法：Zoom ウェビナー 参加人数 100名

申し込み：https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_UAocrIbQlygnOlz9-_YDw

申し込み期限：2021年9月6日(月曜日)

お問い合わせ：青葉区在宅医療連携拠点
電話：045-910-3120(平日9時～17時)

Mail：kyoten@aobakumc.or.jp

青葉区在宅医療連携拠点HP <https://zaitakurenkei.aoba-caremap.org/>

担当：岩間・藤田

お申込みは

こちら→



主催 青葉区在宅医療連携拠点

共催 青葉区医師会

横浜市医療局委託事業